

クルマエビ！すくすく成長しています！

7月に稚エビが放流され3ヶ月経過し、クルマエビの重さが20gまで成長しました。

この夏も35度以上の猛暑日が続き、養殖場の水温も高い日が続くこともあり、クルマエビが暑さで弱ることも心配されましたが、養殖場職員が毎日監視し、水温等を観測することにより、すくすく成長しました。

クルマエビが成長すると養殖場内の密度が高くなり、成長が遅くなるため、最適な養殖場環境を保つためにも、定期的の間引きを行います。

間引きされたクルマエビは長崎県漁業協同組合連合会を通じて水産市場に出荷し、各方面に渡っているようです。

一般の方への販売は毎年11月頃です。今年も、おいしいクルマエビが食べられるように期待しています。



(7月に放流された稚エビ 1尾 0.008g)



(9月末のクルマエビ 1尾 約20g)